

第3期香取市子ども・子育て支援計画の策定に向けた調査の実施について

本計画の策定にあたって、保育ニーズや子育て支援サービスの利用状況や利用意向、また、子育て世帯の生活実態、要望・意見などを把握することを目的に、ニーズ調査を実施します。

1. 計画期間

令和7年度から令和11年度までの5年間の計画期間とする。

2. ニーズ調査概要

(1)調査対象

①就学前児童保護者 約 1,500 人

②小学生児童保護者(小学1～3年生) 約 1,500 人

(2)調査方法

保育施設、学校等を通じて配布及び回収、または、直接郵送による配布及び回収。

今回調査から web による回答も可能。

(3)調査期間

令和6年5月上旬から5月下旬

3. 調査項目の設定

国が示す「第3期市町村子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」の算出等の考え方」(以下「第3期手引き」という。)に基づき調査項目・設問を設定する。

第2期計画策定時、国が示したモデル調査票(調査票のイメージ)があり、見込み量算定のための設問が示された。第3期手引きでも前回のモデル調査票をベースとしていることから、それを基本とした調査項目・設問とする。

4. 調査項目の設定

項目	就学前児童 保護者	小学生児童 保護者
①基本属性(居住地区・家族の状況)	○	○
②子どもの育ちをめぐる環境	○	○
③保護者の就労状況	○	○
④平日の定期的な教育・保育事業の利用状況・今後の利用希望	○	—
⑤病気の際の対応	○	—
⑥土曜、休日、長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望	○	—
⑦一時預かりについて	○	—
⑧宿泊を伴う一時預かりについて	○	—
⑨地域の子育て支援事業の利用状況(地域の子育て支援事業等)	○	—
⑩放課後の過ごし方	○	○
⑪子育て全般(市独自設問)	○	○
⑫その他(自由回答)	○	○

5. 前回調査(平成 30 年)からの主な変更点

(1)第3期市町村子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」の算出等の考え方に基づき、今後の子育て支援策の検討に必要な調査項目に以下を追加

・宿泊を伴う一時預かりについて(就学前問 19) **設問内容変更**

⇒子育て短期支援事業の利用が望ましい児童・世帯数(児童相談所から引き継いだ児童がいる世帯、怠慢・拒否、保護者の育児疲れや育児不安のある世帯の数)の把握のため設問の変更

・子ども誰でも通園制度(仮称)利用希望(就学前問 31) **新規**

⇒就労要件を問わずに保育所などを利用できる新たな制度の利用意向の把握

・子育てをしやすいまちづくりのために、最も重要なこと(就学前問 32、小学生問 22)

選択肢の追加 ⇒社会情勢を踏まえて選択肢の追加

6. 今後のスケジュール

令和6年3月 子ども・子育て会議

令和6年4月 調査票確定、印刷

令和6年5月 調査票の配布・回収

令和6年8月 子ども・子育て会議にて調査結果報告